

やまぎん NEWS RELEASE

2023年2月15日

各 位

株式会社 山 口 銀 行

せとうち観光サステナブルファンド (せとうち観光活性化2号投資事業有限責任組合) への出資について

山口銀行(頭取 曾我 徳将)では、瀬戸内の地域金融機関7行(阿波銀行、伊予銀行、中国銀行、百十四銀行、広島銀行、みなと銀行、もみじ銀行、以下「瀬戸内7行」)、日本政策投資銀行(以下「DBJ」)とともに、せとうちDMOの一翼を担う「株式会社瀬戸内ブランドコーポレーション」の取り組みを推進するため、せとうち観光サステナブルファンドへの出資を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本ファンドでは、地域における重要な観光産業の成長資金の担い手として、観光関連事業者に対して必要な資金支援を行ってまいります。

記

1. せとうち観光サステナブルファンドの概要

商 号	せとうち観光活性化2号投資事業有限責任組合
組 成 日	2023年2月15日
所 在 地	広島県広島市中区基町10番3号
フ ァ ン ド 総 額	49億円
無限責任組員(GP)	株式会社せとうち観光パートナーズ
有限責任組員(LP)	当行、瀬戸内7行、DBJ

2. ファンド運営会社の概要

商 号	株式会社せとうち観光パートナーズ
代 表 者	代表取締役社長 丹治 朋之(たんじ ともゆき)
本 店 所 在 地	広島県広島市中区基町10番3号
設 立 日	2016年3月17日
事 業 内 容	ファンドの運営・管理
株 主	当行、阿波銀行、伊予銀行、中国銀行、百十四銀行、広島銀行、みなと銀行、DBJ、株式会社ジェイ・ウィル・アセットマネジメント

3. 山口フィナンシャルグループのサステナビリティへの取り組み

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。



以上

【本件に関する問い合わせ先】

山口銀行 営業統括部

森本・西津 (082) 258-8430

<ご参考>

「せとうち観光サステナブルファンド」体制図

